2026年12月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月13日

上場会社名　　ユミルリンク株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　4372　　ＵＲＬ　https://www.ymir.co.jp
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）清水 亘
問合せ先責任者　（役職名）常務取締役　　（氏名）小林 幹彦　　ＴＥＬ　03-6820-0514

配当支払開始予定日　　－
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．2026年12月期第３四半期の連結業績（2026年１月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第３四半期	2,580	15.4	528	14.3	536	15.4	373	21.8
2025年12月期第３四半期	2,236	－	462	－	464	－	306	－

（注）包括利益　2026年12月期第３四半期　373百万円（21.8%）　2025年12月期第３四半期　306百万円（－%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第３四半期	97.62	－
2025年12月期第３四半期	80.12	－

（注）１．2024年12月期連結会計年度末より連結財務諸表を作成しているため、2025年12月期第３四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。
２．潜在株式調整後１株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第３四半期	3,936	3,302	83.9
2025年12月期	3,576	3,000	83.9

（参考）自己資本　2026年12月期第３四半期　3,302百万円　2025年12月期　3,000百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	－	0.00	－	19.00	19.00
2026年12月期	－	0.00	－		
2026年12月期（予想）				20.00	20.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2026年12月期の連結業績予想（2026年１月１日～2026年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,360	10.0	530	△21.0	533	△20.6	365	0.9	95.48

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：無
②　①以外の会計方針の変更	：無
③　会計上の見積りの変更	：無
④　修正再表示	：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期３Ｑ	3,892,600株	2025年12月期	3,892,600株
②　期末自己株式数	2026年12月期３Ｑ	61,637株	2025年12月期	61,637株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2026年12月期３Ｑ	3,831,076株	2025年12月期３Ｑ	3,831,566株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項などについては、添付資料２ページ「１.経営成績等の概況（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料はＴＤｎｅｔで同日開示するとともに、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当四半期の経営成績の概況 …… 2
（２）当四半期の財政状態の概況 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 4
四半期連結損益計算書 …… 4
四半期連結包括利益計算書 …… 5
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 6
（セグメント情報等の注記） …… 6
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 6
（継続企業の前提に関する注記） …… 6
（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 6
（重要な後発事象） …… 6

１．経営成績等の概況

（１）当四半期の経営成績の概況

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調で推移したものの国際情勢の複雑化及び不確実性の影響が継続しており、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは引き続き「SaaS事業成長」「顧客価値向上」に向け、積極的に取組みを行いました。

当第３四半期連結累計期間におきましては、2026年８月にメール配信システム「Cuenote FC」のUI・UX刷新とダッシュボード画面を追加した新バージョンの提供を開始しております。

サービス提供種別の売上高の概況は以下のとおりであります。

・Cuenote SaaSのサブスクリプション(サービス利用)売上並びにソフトウエア保守売上：ストック型収益

当第３四半期連結累計期間の売上高は、引き続きエンタープライズ企業への導入が進んだことに加え、配信数が増加したことから2,378,131千円（前年同期比13.3%増）となり、当第３四半期連結会計年度末定期契約額は277,969千円（同14.3%増）となりました。

・Cuenote SaaSの初期売上(初期利用登録、カスタマイズ、セキュリティ証明書などの取得代行)並びにソフトウエアライセンス売上（オンプレミス）：スポット型収益

当第３四半期連結累計期間の売上高は、カスタマイズ売上等の減少から25,967千円（前年同期比21.5%減）となりました。

・SNS運用代行売上、SNSアカウント初期設計費、SNSスポット広告、内製化支援研修、講演：ストック型及びスポット型収益

当第３四半期連結累計期間の売上高は、SNS運用代行サービスが業績を順調に伸ばしたことから175,924千円（前年同期比68.4%増）となりました。

以上の結果、当第３四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は2,580,023千円（前年同期比15.4%増）、営業利益は528,884千円（同14.3%増）、経常利益は536,613千円（同15.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は373,980千円（同21.8%増）となりました。

なお、当社グループはメッセージングソリューション事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

（２）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第３四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べて、360,791千円増加し3,936,824千円となりました。これは主に減価償却費の計上による工具、器具及び備品の減少33,452千円等に対して現金及び預金の増加325,467千円、契約顧客数増加等による売掛金の増加48,199千円及び繰延税金資産の増加43,143千円等によるものです。

（負債）

当第３四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて、59,133千円増加し634,736千円となりました。これは主に賞与の支給に伴う未払費用の減少55,561千円及び未払法人税等の減少53,769千円に対して賞与引当金の増加137,005千円及び前受金の増加17,800千円等によるものです。

（純資産）

当第３四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて301,658千円増加し3,302,087千円となりました。これは主に配当金の支払いによる利益剰余金の減少72,788千円に対して親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加373,980千円等によるものです。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年12月期の業績予想については、2026年２月13日付「2025年12月期決算短信」で公表しました業績予想に変更はありません。

当社における不正アクセス事案の業績への影響について

2026年10月19日公表の「当社システムへの不正なアクセスに関するご報告（第一報）」、2026年10月26日公表の「当社システムへの不正なアクセスに関するご報告（第二報）」及び2026年11月11日公表の「当社システムへの不正なアクセスに関するご報告（第三報）」に記載のとおり、不正アクセスにより個人情報が外部に漏えいいたしました。お客様をはじめ関係者の皆様に多大なるご心配とご迷惑をおかけしておりますことを、深くお詫び申し上げます。本件は当第３四半期連結会計期間末日後に発覚した事象であり、当第３四半期連結累計期間の業績への影響はありません。本件による当社グループの業績への影響につきましては現在精査中であり、2026年12月期の連結業績予想には織り込んでおりません。今後、業績予想の修正その他開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2025年12月31日）	当第３四半期連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,581,086	2,906,554
売掛金	417,727	465,927
原材料	2,134	1,371
前払費用	84,611	84,458
その他	8,448	2,188
貸倒引当金	△1,971	△570
流動資産合計	3,092,037	3,459,929
固定資産		
有形固定資産		
建物	29,959	31,531
工具、器具及び備品	204,808	171,356
有形固定資産合計	234,767	202,887
無形固定資産		
商標権	－	807
ソフトウエア	13,857	33,778
ソフトウエア仮勘定	28,747	－
その他	93	93
無形固定資産合計	42,697	34,679
投資その他の資産		
敷金及び保証金	89,576	89,576
長期前払費用	79,180	68,833
繰延税金資産	37,774	80,918
投資その他の資産合計	206,531	239,328
固定資産合計	483,995	476,895
資産合計	3,576,032	3,936,824
負債の部		
流動負債		
買掛金	89,496	89,093
未払金	29,590	36,054
未払費用	167,757	112,195
前受金	74,386	92,187
未払法人税等	152,468	98,699
未払消費税等	45,776	59,021
賞与引当金	－	137,005
その他	16,127	10,480
流動負債合計	575,603	634,736
負債合計	575,603	634,736
純資産の部		
株主資本		
資本金	273,853	273,853
資本剰余金	191,427	191,354
利益剰余金	2,618,081	2,919,274
自己株式	△82,933	△82,395
株主資本合計	3,000,429	3,302,087
純資産合計	3,000,429	3,302,087
負債純資産合計	3,576,032	3,936,824

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
売上高	2,236,187	2,580,023
売上原価	780,503	941,762
売上総利益	1,455,684	1,638,261
販売費及び一般管理費	992,776	1,109,377
営業利益	462,908	528,884
営業外収益		
受取利息	3,224	7,934
その他	2	123
営業外収益合計	3,226	8,058
営業外費用		
支払利息	137	－
支払手数料	552	－
株式報酬費用消滅損	567	329
営業外費用合計	1,257	329
経常利益	464,877	536,613
税金等調整前四半期純利益	464,877	536,613
法人税、住民税及び事業税	174,557	205,776
法人税等調整額	△16,648	△43,143
法人税等合計	157,908	162,632
四半期純利益	306,968	373,980
親会社株主に帰属する四半期純利益	306,968	373,980

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
四半期純利益	306,968	373,980
四半期包括利益	306,968	373,980
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	306,968	373,980

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

当社グループは、メッセージングソリューション事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第３四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第３四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれん償却額は、次のとおりであります。

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
減価償却費	78,167千円	80,427千円
のれん償却額	16,224	－

（重要な後発事象）

（当社への不正アクセスについて）

2026年10月16日に、当社において、外部からの不正アクセスにより個人情報の漏えいが発生したことが発覚し、2026年10月19日に「当社システムへの不正なアクセスに関するご報告（第一報）」、2026年10月26日に「当社システムへの不正なアクセスに関するご報告（第二報）」及び2026年11月11日に「当社システムへの不正なアクセスに関するご報告（第三報）」を公表しております。発生原因や対象範囲等の詳細な事実関係につきましては、引き続き調査を進めております。

本件による当社グループの今後の業績への影響については現在精査中です。業績に大きな影響が見込まれる場合は速やかに開示いたします。